





■志望動機

女性の少ないイメージの建設業界ですが、就職活動をしていた時に当局の女性職員の方から仕事の体験談を聞く機会があり、性別に関係なく土木のスペシャリストとして活躍している様子に憧れて志望しました。中部地方整備局の仕事は規模が大きな仕事、また、多くの人に影響力のある仕事ばかりです。自分の能力を最大限に生かしたい、成長し続けたいという思いを持って入省しました。実際に入省してからも、フィールドの広い職場であるからこそ、新しい経験や知識を吸収する場、自分の能力を発揮できる場がたくさんあると感じています。

■仕事の魅力とやりがい

入省してから、道路事業、河川事業に携わる仕事を2年ずつ経験しました。現在は、リクルートと研修等の人材育成に関する仕事に従事しており、直接的には道路事業にも河川事業にも携わってはいません。しかし、今までの自分自身の経験から、学生さんに職場の魅力を伝えること、また、将来を決めるきっかけづくりが出来ることにやりがいを感じます。多くの人に"伝える"という経験が今までなかったので、自分自身の成長にもつながっていると感じています。

■仕事とプライベートの両立

休日は、同僚と旅行に行ったり、職場のいろんな方と一緒にスポーツイベント(マラソンなど)に参加したりなど、退屈する日がありません。社会人になってから、自転車など、新たな趣味に目覚めたり、娯楽の幅も広がりました。仕事のための休日ではなく、仕事とプライベートを切り離して楽しんでいるので、どちらかに偏ることなく毎日充実した日を過ごしています。

経歴

 H27.4
 岐阜国道事務所 工務課 採用

 H29.4
 静岡河川事務所 管理課

 H30.4
 静岡河川事務所 調査課

 H31.4
 企画部 企画課









「大きな土木構造物を作りたい!」これが私の志望動機です。 土木の仕事はさまざまですが、中部地方整備局では市や県の境を 超えた大きな仕事に携わることができます。また、働くことに転 勤が伴うのもこの職場の特徴ですが、中部地方各地の魅力が発見 できるのではないかというワクワク感もこの職場を志望するきっ かけとなりました。

■道路業務の魅力とやりがい

道路は人々の生活になくてはならないものであり、私たちの仕事は道路を利用するみなさんが安全に通行できるように道路を整備することです。今ある道路をより長期間、より安全に利用できるように維持管理をおこなったり、さらに便利になるように新しい道路を作ったりしています。道路を利用される方の声を聞きながら、生活と密接に関わる道路を整備できることが道路業務の魅力であり、設計したものが実際に完成した様子をみるとやりがいを感じます。

■職場の雰囲気

入社4年目となりましたが、まだまだ知識が不足しており、一人では悩むことに日々遭遇します。ですが、相談をするとヒント・アドバイスをくれる上司や、一緒に考えてくれる同僚がいる明るく優しい職場です。仕事が忙しいときには課内で業務分担し、みんなが自分の課を1つのチームとして考え協力して仕事をしています。また、定時退庁日や休日にも職場の職員とその土地ならではのお祭りやイベントに参加したりして楽しんでいます。仕事からプライベートまでとても充実しています。





経歴

H28.4 豊橋河川事務所 工務課 採用

H30.4 高山国道事務所 計画課,管理第二課











■志望動機

大学3年生の時のインターンシップに参加したとき、私も土木技術者として、職員の方々と一緒に働きたいと思ったからです。学生時代、土木系の公務員が何をやっているのか全く分かりませんでした。しかしインターンシップに参加させてもらったときに、その事務所にいる職員全員が一体となって一つの事業に向かって仕事しているところがとても眩しく感じました。また、女性の技術の方々も主体的に仕事をしており、同じ女性である自分もこの組織に入って頑張りたいと思いました。

■河川業務の魅力とやりがい

河川業務は、普段皆さんが生活している町や家を洪水などの災害から守る仕事ができるところが大きな魅力です。近年台風などの自然災害が深刻化している中で堤防護岸等をつくるだけでなく、災害に対する意識を変える防災教育を行うなど幅広く業務を行っています。災害から地域を守るための堤防をつくり、防災意識を変えるために防災教育を行うことで地域に貢献できることにやりがいを感じます。

■仕事とプライベートの両立

管内には様々な勤務地がありますが、その地域の観光地巡りが 非常に楽しいです。私の場合、三重県の時には伊勢神宮など、静 岡県の時には富士山に登ったり、地域のフルマラソンに参加をし ました。また、長期休暇を取得して、女性職員の同僚たちと海外 へ行くなど、平日は仕事に没頭しながらも、プライベートも楽し んでいました。昨年結婚をし、夫とは遠距離恋愛でしたが、夫と 同居できる範囲の勤務先に勤めさせてもらっており、非常にあり がたく感じています。

経歴

 H27.4
 北勢国道事務所調查設計課 採用

 H28.4
 北勢国道事務所計画課

 H29.4
 静岡河川事務所調查課

 H30.4
 企画部企画課

 H31.3
 結婚

 出31.4
 沼津河川国道事務所 沼津河川出張所











■今までの職務経験

私は入省以来、主に河川に関する業務を行っており、台風など 災害に備えるための防災業務や設計どおりに工事が進められてい るかを確認・指導する工事監督の業務に携わってきました。

現在は工事により影響を受けると予測されている地域の生物に ついて、完成後も生息できるように移植場所や生息環境の改善に ついて検討する業務を行っています。多様な動植物が生育・生息 できる環境として新たに里山湿地を整備し、動植物の調査を地域 の方々と一緒に行うことで湿地環境が有する魅力を伝えています。

■仕事のやりがい

現在の業務では学習会などを行う機会が多くあり、参加者に楽 しんでもらうにはどうすれば良いだろうかと毎回悩むため、日々 他業種も含め見学会等での工夫点について意識するよう努めてい ます。例えば参加者自身に移植を体験してもらうなど、参加者が 楽しみ、かつ興味が湧く企画を立てるよう心がけており、「貴重 な体験ができ楽しかった|「これから環境に関して何ができるか 考えるきっかけになった | といった感想を頂いたときは「想いが 通じた | と嬉しく達成感がありました。

■目指すべき女性技術者とは

近年、業務に求められる価値観やニーズが多様化し、様々な 「違い」を尊重し、積極的に活かすことで、変化し続ける環境や ニーズへの対応ができるのではと思っています。男性職員が多 かった職場に女性職員としての異なる視点、また性別だけでなく 様々な立場・環境からの意見を活用することで、より質の高い業 務ができるのではと思い、私自身も多くの視点を得るため、仕事 だけではなくプライベートも含めできるだけ多くのことにチャレ ンジするよう努めています。

経歴

H14.4 多治見工事事務所 調査設計課 採用

H16.4 越美山系砂防事務所 工務課

H18.4 木曽川下流河川事務所 調香課

庄内川河川事務所 H19.11 工務課,調査・品質確保課

H23.4 企画部 企画課

浜松河川国道事務所 中ノ町出張所 H25.4

技術係長

庄内川河川事務所 庄内川第一出張所 H27.4

管理第二係長

H29.4 静岡河川事務所 調査課 調査係長

H31.4. 設楽ダム工事事務所 調査課 計画係長









私は名二環の未開通区間である高速道路の工事発注を担当しています。まもなく開通のため仕事は忙しいですが、昨年は橋脚工事の完成、今年は上部工事の完成と、着々と開通に向けてスケールの大きい高速道路ができあがっていくのを目の当たりにすると、今しかできない貴重な仕事に携わることができて、この職場を選んでよかったと感じています。

また、私が過去に携わった他事務所の歩道整備の仕事では、地域の方々との話し合いの場を設け、どのような歩道が使い勝手が良いのか、歩道に関する法律の範囲内でできることはどんなことがあるかを一緒に考えて歩道の整備方針を決定しました。その結果、この地域にとってより良いものが完成したとの喜びの声をいただき、本当にうれしかったことは今でも忘れません。

■仕事と家庭の両立

小学生の子どもが二人いるため、学童への迎え、習い事への送 迎があり定時に帰らなければならないことが多いですが、仕事の 分担を配慮していただくなど、職場の上司や同僚、後輩の理解と 協力のおかげで仕事を続けることができています。

また、授業参観などの学校行事のため平日に休暇を取りたい時が年に何日もありますが、仕事を調整して計画的に有給休暇を取得しています。現在、私の授業参観の出席率は100%です!

なお、現在はフルタイムで働いていますが、数年前までは育児 時間の制度を利用し保育園への送迎の時間を確保していました。 育児中の制度は育児時間やフレックスタイムなど様々あり、自分 のライフスタイルに合うものを選択して活用することができます。 また、制度があるだけでなく、それを実際に使える職場環境であ ることが中部地方整備局で仕事が続けていける理由だと思います。





经林

产工工	
H10.4	富士砂防工事事務所 調査課 採用
H12.4	静岡国道工事事務所 交通対策課
H15.4	企画部 企画課
H17.4	道路部 道路計画課
H17.10	結婚
H19.4	道路部 交通対策課
H20.4	愛知国道事務所 工務課 設計係主任
H20.7	出産後、育児休業開始
H22.4	育児休業終了
H22.4	愛知国道事務所 調査課 調査係主任
H24.3	出産後、育児休業開始
H25.4	育児休業終了
H27.4	中部技術事務所 地震対策技術課 技術係長
H28.4	中部技術事務所 維持管理技術課 維持管理技術第二係長
H29.4	中部技術事務所 品質調査課 調査係長
H30.4	愛知国道事務所 工務課 維持修繕係長









■現在の業務について

現在は、交通対策事業の計画・調整の業務を行っています。交通対策事業は、直轄国道の交通事故対策や生活道路の対策支援、道の駅や太平洋自転車道の整備等の仕事があります。私は主に自治体との調整や整備するために必要な関係機関との協議等を行っています。地域の方々と接する機会も多く、信頼関係を築きながら、地域の方々に喜んで頂ける仕事ができることが何よりも嬉しく感じます。

■監督職の難しさ

工事監督は、現場の監督・指導、地元や関係機関との調整等を行っています。工事現場は、現地条件に応じ、当初計画通りの施工ができない場合も多々あります。状況に合わせ、最適な施工方法を検討し、判断することが必要となります。その際、特に気をつけてきたことは、施工時の安全と道路利用者、地元の方への安全確保です。判断することの責任の重さを感じることもありましたが、様々な課題を経て、工事が完成したときの達成感は大きく、やりがいのある仕事に出会えて良かったと思います。

■心に残っているエピソード

地方自治体の女性職員を対象に現場の安全パトロールや勉強会を実施しています。職種も事務、土木、建築など様々であり、自分が経験したことのない業務やそれぞれの職場環境などについても情報交換を行っています。これを通じ人脈も広がり、同じ公務員として立場はいろいろですが、頑張っている女性がたくさんいることが実感でき、とても励みになりました。

経歴

H1.4	名四国道工事事務所 調査第一課 採用
H5.4	紀勢国道工事事務所 工務課
H9.5	結婚
H11.2	出産後、育児休業開始
H11.11	育児休業終了
H13.7	出産後、育児休業開始
H14.1	育児休業終了
H18.4	三重河川国道事務所 津国道維持出張所 技術係長
H22.4	紀勢国道事務所 調査設計課 調査係長
H23.4	紀勢国道事務所 調査設計課 設計係長
H26.4	企画部 広域計画課 計画調整係長
H27.4	企画部 技術管理課 基準第三係長
H28.4	三重河川国道事務所 津国道維持出張所長
H30.4	紀勢国道事務所 建設専門官

